

松本義一 まつもと ぎいち 國文學者、俳人。明治三十四年四月十九日奈良縣生  
 れ、昭和五十二年七月二十三日歿（一九〇一—七七）。舊姓森本。號春日、  
 鳩里。昭和四年早稻田大學文學部國文學科卒。大分經濟專門學校、大分  
 大學、別府女子大學各教授歴任。

著書 『校訂芭蕉七部集』全二冊（上・昭和十一年八月一日、下・十二  
 年四月一日雄山閣『古典研究』第一卷第八號、同第一卷第四號別冊附  
 録「雄山閣文庫」）、『荒卷助然撰』可蝶すがた』（校訂・解説、昭和十  
 二年十月十日愛知・若竹吟社「俳書文庫」）、『杉山翰雪寫真解』可星會集』（  
 校訂・杉浦正二郎解説、昭和十六年二月十七日愛知・若竹吟社「俳  
 書文庫」）、『長野のん女著』可紫藤井發句集』（校訂・解説、昭和二十  
 二年十一月二十四日大分・大分大学学芸学部国語国文学研究室「俳文  
 学叢書」）、『国木田独步』可源叔父』やルバム』（昭和二十五年二月  
 十八日大分・別府大学図書館「別府大学人文叢書」）、『一葉の細道』  
 道句研究・「文月や」の巻』（昭和四十一年二月十五日大分・別府大  
 学国語国文学会）等。

